

- 経理上手くんα Pro II 【宗教法人】VERSION:11.103
- 経理上手くんαクラウド Pro II 【宗教法人】・経理上手くんαクラウド SE Pro II 【宗教法人】
VERSION:11.103

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1・10 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 請求書管理オプション

➤ 概要

『請求書管理オプション (Ver.1.102)』のバージョンアップと、DX Connect Gateの機能強化に伴い、宗教法人dbへの仕訳連携に関する対応を行いました。

➤ 仕訳入力

- ①DX Connect Gate において、請求書の支払方法に「でんさい支払」および「でんさい譲渡（分割）」が追加されたことに伴い、これらの支払方法による仕訳を宗教法人 db へ連携できるようにしました。
 - ②DX Connect Gate の請求書の支払方法に「口座振替」が追加されたことに伴い、口座振替による仕訳を宗教法人 db へ連携できるようにしました。
 - ③他社負担手数料が計上されている場合、支払金額から他社負担手数料分を差し引いた金額で出金仕訳を作成するよう改良しました。あわせて、他社負担手数料の金額を使用して、手数料分の仕訳を作成するようになりました。
 - ④請求書管理オプションの設定業務に、「支払方法ごとの手数料設定」が追加されたことに伴い、選択した支払方法に応じた仕訳を作成できるように対応しました。
支払方法は「都度支払」と「後納」の2種類あり、それぞれ作成される仕訳が異なります。
 - ⑤支払方法が「カード支払」の場合、出金仕訳の貸方科目を預金科目として作成していましたが、未払金として作成するように変更しました。
 - ⑥連携される費用仕訳は「未確定科目/買掛金」科目を固定し作成していましたが、取引先ごとに借方科目を設定できるようにしました。
- 新規会社登録・修正・削除
- ①銀行データ受信（FinTech）と請求書管理オプションを併用している場合、仕訳が重複して作成される場合があるため、「振込の出金仕訳を除外する」の設定を追加しました。

◆ その他の改良を行いました。

※詳細は、次ページからの“宗教法人db (VERSION:11.103) の変更点”を参照してください。

ご注意

- 他のICSシステムとマスターのやり取りを行われる場合は、他のICSシステム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

宗教法人db (VERSION:11.103) の変更点

改 良

I. 請求書管理オプションとの仕訳連携

1) 概要

- ①『請求書管理オプション (Ver.1.102)』のバージョンアップと、DX Connect Gate の機能強化に伴い、宗教法人 db への仕訳連携に関する対応を行いました。
本改良は、請求書管理オプションをご利用の場合に関する内容です。

2) 仕訳入力

- ①DX Connect Gate において、請求書の支払方法に「でんさい支払」および「でんさい譲渡（分割）」が追加されたことに伴い、これらの支払方法による仕訳を宗教法人 db へ連携できるようにしました。

《例》

支払日 4/1

支払金額 20,000

記録手数料（発生記録、譲渡記録、分割譲渡記録） 一律 300 円

でんさい記録番号 123456789A123456789B

でんさい支払期日 2026/4/15

●DX Connect Gate 側追加内容

- ・支払方法に「でんさい支払」「でんさい譲渡」「でんさい譲渡（分割）」
- ・「でんさい支払期日」
- ・「でんさい記録番号」

●連携仕訳

支払方法	日付	借方	貸方	金額	記録番号 (手形番号)	支払期日 (手形期日)
でんさい支払	4/1	買掛金	未確定科目	20,000	12345...	4/15
でんさい譲渡	4/1	買掛金	未確定科目	20,000	12345...	4/15
でんさい譲渡 (分割)	4/1	買掛金	未確定科目	20,000	12345...	4/15

※宗教法人 db では電子記録債権/債務科目がないため、「未確定科目」となっています。

※作成される仕訳は自社負担・他社負担ともに同じ仕訳です。

※引き落とし仕訳、手数料仕訳については作成しません。

- ②DX Connect Gate の請求書の支払方法に「口座振替」が追加されたことに伴い、口座振替による仕訳を宗教法人 db へ連携できるようにしました。

支払方法に「口座振替」が選択されていた場合は、下記の仕訳を作成します。（支払方法が「振込振替」、「総合振込」、「銀行振込」、「その他」と同じ仕訳を作成します）

《例》

支払金額 : 25,000

手数料 : 300 (自社負担)

●連携仕訳

諸口	/	預金科目	25,300
買掛金	/	諸口	25,000
雑費	/	諸口	300

- ③他社負担手数料が計上されている場合、支払金額から他社負担手数料分を差し引いた金額で出金仕訳を作成するよう改良しました。あわせて、他社負担手数料の金額を使用して、手数料分の仕訳を作成するようにしました。

《例》

支払方法：振込振替

会計処理：発生主義

●DX Connect Gate 支払伝票

支払日	支払先	請求金額	支払金額	手数料
2026/4/28	A 社	25,000	25,000	300（自社負担）
2026/4/28	B 社	20,000	20,000	300（他社負担）

●通帳

支払日	支払金額	摘要
2026/4/28	25,000	A 社
2026/4/28	300	振込手数料
2026/4/28	19,700	B 社
2026/4/28	300	振込手数料

●連携仕訳

(1)対応前

4/28	諸口	/	預金科目	25,300	A 社
4/28	買掛金	/	諸口	25,000	A 社
4/28	雑費	/	諸口	300	A 社
4/28	買掛金	/	預金科目	20,000	B 社 ※1

(2)対応後

4/28	諸口	/	預金科目	25,300	A 社
4/28	買掛金	/	諸口	25,000	A 社
4/28	雑費	/	諸口	300	A 社
4/28	買掛金	/	諸口	20,000	B 社
4/28	諸口	/	預金科目	19,700	B 社 ※2
4/28	諸口	/	未確定科目	300	B 社
4/28	雑費	/	預金科目	300	B 社

※1 DX Connect Gate 側の支払伝票の支払金額をそのまま利用して仕訳作成し、他社負担手数料の仕訳を作成していないため、支払手数料分の発生額が誤った状態でした。

※2 DX Connect Gate 側の支払伝票の支払金額－他社負担手数料金額を利用して、出金額と一致するよう作成します。

- ④請求書管理オプションの設定業務に、「支払方法ごとの手数料設定」が追加されたことに伴い、選択した支払方法に応じた仕訳を作成できるように対応しました。

支払方法は「都度支払」と「後納」の2種類あり、それぞれ作成される仕訳が異なります。

《参考》

請求書管理オプション側の設定業務で以下の画像部分で選択可能となっています。

支払方法ごとの手数料設定		
支払方法	手数料支払方法	
総合振込（一括支払）	☐ 都度支払	☒ 後納（手数料仕訳を作成しない）
振込振替（都度支払）	☒ 都度支払	☐ 後納（手数料仕訳を作成しない）
銀行振込（FBデータ）	☐ 都度支払	☒ 後納（手数料仕訳を作成しない）

《例》

支払方法：総合振込

会計処理：発生主義

●DX Connect Gate 支払伝票

支払日	支払先	請求金額	支払金額	手数料
2026/4/28	A 社	25,000	25,000	300 (自社負担)
2026/4/28	B 社	20,000	20,000	300 (他社負担)

●通帳

支払日	支払金額	摘要
2026/4/28	44,700	総合振込
2026/5/××	600	振込手数料4月分

●連携仕訳

(1)「都度支払」

4/28	諸口	/	預金科目	25,300	A 社
4/28	買掛金	/	諸口	25,000	A 社
4/28	雑費	/	諸口	300	A 社
4/28	買掛金	/	諸口	20,000	B 社
4/28	諸口	/	預金科目	19,700	B 社
4/28	諸口	/	未確定科目	300	B 社
4/28	雑費	/	預金科目	300	B 社

(2)「後納」

4/28	買掛金	/	預金科目	25,000	A 社
4/28	買掛金	/	諸口	20,000	B 社
4/28	諸口	/	預金科目	19,700	B 社
4/28	諸口	/	未確定科目	300	B 社

※「後納」を設定している場合には、手数料分の仕訳の作成を行いません。

⑤支払方法が「カード支払」の場合、出金仕訳の貸方科目を預金科目として作成していましたが、未払金として作成するように変更しました。

《例》

支払方法：カード支払

会計処理：発生主義

●DX Connect Gate 支払伝票

支払日	支払先	請求金額	支払金額	手数料(自社負担)
2026/4/28	A 社	25,000	25,000	750
2026/4/28	B 社	20,000	20,000	600

●通帳

支払日	支払金額	摘要
2026/6/××	XXXXXX	カード引き落とし

← 他の利用明細と合算される想定

●連携仕訳

(1)対応前

4/28	諸口	/	預金科目	25,750	A 社	※1
4/28	買掛金	/	諸口	25,000	A 社	
4/28	雑費	/	諸口	750	A 社	
4/28	諸口	/	預金科目	20,600	B 社	※1
4/28	買掛金	/	諸口	20,000	B 社	
4/28	雑費	/	諸口	600	B 社	

※1 預金から引き落とす仕訳を作成していたため、残高が不一致となっていました。

(2)対応後

4/28	諸口	/	未払金	25,750	A 社
4/28	買掛金	/	諸口	25,000	A 社
4/28	雑費	/	諸口	750	A 社
4/28	諸口	/	未払金	20,600	B 社
4/28	買掛金	/	諸口	20,000	B 社
4/28	雑費	/	諸口	600	B 社

6/××	未払金	/	預金科目	XXXXXX
------	-----	---	------	--------

 ※2

※2 連携仕訳のみでは未払金残高が残るため、振替仕訳を追加入力する必要があります。

銀行データ受信（FinTech）対応でカード支払の引き落とし口座を登録していた場合は引き落としデータが取得できるため、銀行データ受信（FinTech）側の仕訳で残高を一致させることが可能です。

⑥連携される費用仕訳は「未確定科目/買掛金」科目を固定し作成していましたが、取引先ごとに借方科目を設定できるようにしました。

宗教法人 db の仕訳入力業務にて仕訳を取り込む際に表示される下記の画面に「費用科目の設定」ボタンを追加しました。

※取引先は請求書管理オプションで登録を行っていた取引先となります。

《操作方法》

(1)仕訳取込確認メッセージの「費用科目の設定」を選択してください。（上記画面の赤枠部分）

(2)以下の費用科目設定画面が表示されますので、科目の変更を行いたい取引先を一覧から選択してください。

取引先を探す際には、画面右上の「取引先検索」ボタンから、「取引先名称」または「登録番号」で取引先の検索も可能となっており、検索結果で絞り込みを行います。

「取引先名称」は部分一致での検索が可能です。

- (3)科目の変更を行いたい取引先の「費用計上科目」欄にフォーカスが当たること、科目の選択画面を表示します。初回表示時は全取引先「未確定科目」です。
- 科目の選択画面から設定したい科目を選択するか、該当科目コードを入力を行うことで変更が完了します。

科目の選択

1 現金	9 *役員報酬/不課	17 運賃	25 *租税公課/不課	33 諸会費
2 当座預金 1	10 *役員賞与/不課	18 荷造包装費	26 消耗品費	34 新聞図書費 1
3 売上高 1	11 *給料手当/不課	19 旅費交通費	27 事務用品費	35 営業費 1
4 仕入高 1	12 *賞与手当/不課	20 交際費	28 賃借料	36 営業費 2
5 売掛金	13 *雑給/不課	21 会議費	29 リース料	37 雑費
6 買掛金	14 *法定福利費/非課	22 車両費	30 修繕費	38 *支払利息/非課
7 仮払消費税等	15 福利厚生費	23 通信費	31 *保険料/非課	39 *有形売却損/非課
8 仮受消費税等	16 広告宣伝費	24 水道光熱費	32 支払手数料	40 *電子債権売却損/非課

グループ順 科目順

費用科目設定

取引先検索

取引先名称	登録番号	費用計上科目
テスト株式会社		消耗品費
株式会社サンプル		未確定科目

OK キャンセル

- (4)科目の変更後は該当の取引先の仕訳データを取り込む際に、設定した科目で仕訳が作成されます。

通常入力	検索項目	検索	伝票入力	出納帳入力
借方	借方	貸方	金額	税額
20/04/01	消耗品費	買掛金	11,000	1,000
21/04/01	未確定科目	買掛金	5,500	

請求：0000000732 テスト株式会社
請求：0000000733 株式会社サンプル

【参考】

- 費用計上科目に設定していた科目を財務 db 側で削除または不使用に変更した場合は未確定科目で仕訳を作成します。
- 会社登録にて「請求書管理オプションの連携」設定を変更し、修正書き込みを行うとマスター内に保存されている費用科目設定の情報を削除します。
- 通信移動等での科目情報の移動について

業務名	科目情報の移動	備考
【会計事務所用】 【顧問先用】 マスター&データ抽出	×	マスター入れ替え時、該当情報を抽出しません。マスターの新規取り込み時も同様の動作です。
マスターコピー	○	マスターコピー時、該当情報も含めてコピーします。
財務マスターネットワーク移動	○	マスター入れ替え時、該当情報も含めて移動します。
バックアップ&リストア	○	リストア時、該当情報はリストア対象となります。
【共有オプション】 マスター紐づけ (クラウド共有設定)	○	共有マスターが相手先に共有される際、該当情報も含めて共有します。

3) 新規会社登録・修正・削除

- ①銀行データ受信（FinTech）と請求書管理オプションを併用している場合、仕訳が重複して作成される場合があるため、「振込の出金仕訳を除外する」の設定を追加しました。（下記赤枠部分）
「振込の出金仕訳を除外する」のチェックが ON の場合、請求書管理オプションから連携される出金仕訳が作成されないようになります。

《例》

支払方法：総合振込

会計処理：発生主義

手数料支払方法：都度支払

●DX Connect Gate 支払伝票

支払日	請求金額	支払金額	手数料
2026/4/28	25,000	25,000	300（自社負担）
2026/4/28	20,000	20,000	300（他社負担）

●通帳

支払日	支払金額	摘要
2026/4/28	44,700	総合振込
2026/5/××	600	振込手数料 4 月分

●連携仕訳

(1)「振込の出金仕訳を除外する」OFF

・DX Connect Gate 自動連携仕訳

4/28	諸口	/	預金科目	25,300
4/28	買掛金	/	諸口	25,000
4/28	雑費	/	諸口	300
4/28	買掛金	/	諸口	20,000
4/28	諸口	/	預金科目	19,700
4/28	諸口	/	未確定科目	300
4/28	雑費	/	預金科目	300

・銀行データ受信（FinTech）作成仕訳

4/28	買掛金	/	預金科目	44,700
5/××	雑費	/	預金科目	600

連携仕訳と通帳データ（銀行データ受信（FinTech）作成仕訳）では集計単位が異なるため、重複チェックが出来ず二重記帳されました。目視で原因を特定し、修正が必要となっていました。

(2)「振込の出金仕訳を除外する」ON

・DX Connect Gate 自動連携仕訳

連携自動仕訳無し

・銀行データ受信（FinTech）作成仕訳

4/28	買掛金	/	預金科目	44,700
5/××	雑費	/	預金科目	600

以 上